

お彼岸・お盆の日程早見表

2026～2035年の春彼岸・秋彼岸(彼岸入り・中日・彼岸明け)と、7月盆・8月盆の日程

数え方:お彼岸は、春分の日・秋分の日を**中日**として前後3日ずつの7日間。**彼岸入り=中日の3日前**、**彼岸明け=中日の3日後**です(国立天文台・各宗派の説明)。春分の日・秋分の日は、国立天文台が前年2月に官報で公表する暦要項で正式に決まります。**確定** は官報で公表済みの年、**予測** は国立天文台の計算による参考の日付です。

お彼岸の早見表(2026～2035年)

年	春彼岸			秋彼岸		
	彼岸入り	中日(春分の日)	彼岸明け	彼岸入り	中日(秋分の日)	彼岸明け
2026年 確定 令和8年	3/17(火)	3/20(金)	3/23(月)	9/20(日)	9/23(水)	9/26(土)
2027年 確定 令和9年	3/18(木)	3/21(日)	3/24(水)	9/20(月)	9/23(木)	9/26(日)
2028年 予測 令和10年	3/17(金)	3/20(月)	3/23(木)	9/19(火)	9/22(金)	9/25(月)
2029年 予測 令和11年	3/17(土)	3/20(火)	3/23(金)	9/20(木)	9/23(日)	9/26(水)
2030年 予測 令和12年	3/17(日)	3/20(水)	3/23(土)	9/20(金)	9/23(月)	9/26(木)
2031年 予測 令和13年	3/18(火)	3/21(金)	3/24(月)	9/20(土)	9/23(火)	9/26(金)
2032年 予測 令和14年	3/17(水)	3/20(土)	3/23(火)	9/19(日)	9/22(水)	9/25(土)
2033年 予測 令和15年	3/17(木)	3/20(日)	3/23(水)	9/20(火)	9/23(金)	9/26(月)
2034年 予測 令和16年	3/17(金)	3/20(月)	3/23(木)	9/20(水)	9/23(土)	9/26(火)
2035年 予測 令和17年	3/18(日)	3/21(水)	3/24(土)	9/20(木)	9/23(日)	9/26(水)

確定の根拠:2026年=暦要項(令和7年2月3日 国立天文台発表・官報掲載)／2027年=暦要項(令和8年2月2日 国立天文台発表・官報掲載)。休日:2026年:9月22日(火)は休日(祝日法第3条第3項)／2027年:3月22日(月)は振替休日(祝日法第3条第2項)(内閣府)。色のついた行は2027年。

お盆の期間早見表(7月盆・8月盆)

年	7月盆(新暦)		8月盆(月遅れ)	
	13日・迎え火	16日・送り火	13日・迎え火	16日・送り火
2026年	7/13(月)	7/16(木)	8/13(木)	8/16(日)
2027年	7/13(火)	7/16(金)	8/13(金)	8/16(月)
2028年	7/13(木)	7/16(日)	8/13(日)	8/16(水)
2029年	7/13(金)	7/16(月)	8/13(月)	8/16(木)
2030年	7/13(土)	7/16(火)	8/13(火)	8/16(金)
2031年	7/13(日)	7/16(水)	8/13(水)	8/16(土)
2032年	7/13(火)	7/16(金)	8/13(金)	8/16(月)
2033年	7/13(水)	7/16(土)	8/13(土)	8/16(火)
2034年	7/13(木)	7/16(日)	8/13(日)	8/16(水)
2035年	7/13(金)	7/16(月)	8/13(月)	8/16(木)

お盆の期間は地域によって違い、天台宗は新暦の7月13日～16日、全国的には月遅れの8月13日～16日が多いと説明しています。送り火を15日に焚く地域もあります(浄土宗・曹洞宗)。旧盆(旧暦7月15日)の地域は年ごとに日付が変わるため、この表には載せていません。

お彼岸・お盆の日程早見表

彼岸の数え方・確定と予測・お盆の時期と迎え火・送り火・宗派による違い

ふれあいの丘
生前整理支援センター
2 / 2

彼岸入り・中日・彼岸明けの数え方

- 国立天文台は、彼岸を「春分または秋分の前3日から後3日まで、それぞれ7日間」と説明し、暦には彼岸の入りが示されるとしています。
- 浄土宗・浄土真宗本願寺派・天台宗・真宗大谷派と、全日本仏教会の加盟宗派紹介(真言宗豊山派)も、春分の日・秋分の日を中日とする7日間と説明しています。
- 例:2027年の秋分の日が9月23日(木)なので、彼岸入りは9月20日(月)、彼岸明けは9月26日(日)です。
- 国民の祝日に関する法律では、春分の日が「自然をたたえ、生物をいつくしむ」日、秋分の日が「祖先をうやまい、なくなった人々をしのぶ」日です(内閣府)。

確定と予測の違い

- 法律は春分の日を「春分の日」、秋分の日を「秋分の日」と定めるだけで、月日は書かれていません。国立天文台が毎年2月に翌年の日付を官報で公表し、正式に決まります(内閣府・国立天文台)。
- 2028年以降は、国立天文台が地球の運行状態などが現在と変わらないと仮定して計算した予測です。国立天文台は、将来観測した結果が計算結果のとおりになるとは限らないため、あくまで参考としています。
- 2028年(令和10年)の春分の日・秋分の日、2027年2月の官報(暦要項)で正式に決まります。

お彼岸にすること(宗派の例)

- 曹洞宗:前日に仏壇・仏具をきれいにしてお花をかせ、入り日に団子、中日におはぎやぼた餅、明けの日に再び団子をお供え、お墓参りをして彼岸報恩の行事とします。
- 浄土宗:御霊膳は7日間上げるのが理想で、むずかしければ彼岸入り・お中日・彼岸明けの3回、あるいはお中日のみでもよいと説明しています。

お盆の時期(7月盆・8月盆)

- 天台宗:新暦の7月13日から16日までの4日間、全国的には月遅れの8月13日から16日に実施されることが多い。
- 浄土宗:一般に7月または8月の13日から15日(16日)で、地方により多少の違いがある。
- 曹洞宗:一般には7月15日、あるいは月遅れ盆(8月15日)や旧盆(旧暦7月15日)のいずれか。
- 浄土真宗本願寺派:旧暦の七月十五日をそのまま新暦に当てはめたのが七月のお盆、改暦を受けて月遅れにしたのが八月のお盆。
- 全日本仏教会(真言宗豊山派の紹介):現在では7月または8月。地域によって方法が大きく異なるため、菩提寺に聞くのが確実。

迎え火・送り火と新盆(初盆)

- 13日の夕方に迎え火を焚いてご先祖様を迎え、16日の夕方に送り火を焚いて送り出します(天台宗)。曹洞宗は16日(地域によっては15日)を「送り盆」とし、浄土宗も15日(16日)に多くの地域で送り火を焚くと説明しています。
- 迎え火を門口で焚くか、提灯に明かりを灯して迎えるかは地域の慣習によります(曹洞宗)。
- 新盆(初盆)は、亡くなって四十九日を過ぎてから初めて迎えるお盆です(浄土宗・天台宗)。

浄土真宗の考え方

- 浄土真宗本願寺派:お彼岸は阿弥陀さまのお徳を讃える仏縁で、彼岸法要は「讃仏会」。盆棚・精霊棚などの「お盆かざり」は用いない。
- 真宗大谷派:お彼岸は、亡き人々に供物を捧げて追善供養する行事ではない。

迷ったときは、菩提寺(お付き合いのあるお寺)・親族に確認してください。お供えやお布施の金額は、この表では扱っていません。

出典(2026年10月4日確認)

- 国立天文台 暦計算室「令和8年(2026)暦要項」<https://eco.mtk.nao.ac.jp/koyomi/yoko/2026/rekiyou261.html>
- 国立天文台 暦計算室「令和9年(2027)暦要項」<https://eco.mtk.nao.ac.jp/koyomi/yoko/2027/rekiyou271.html>
- 国立天文台「何年後かの春分の日・秋分の日がわかるの?」<https://www.nao.ac.jp/faq/a0301.html>
- 国立天文台 こよみ用語解説「二十四節気」(雑節)<https://eco.mtk.nao.ac.jp/koyomi/faq/24sekki.html>
- 内閣府「国民の祝日について」<https://www8.cao.go.jp/chosei/shukujitsu/gaiyou.html>
- 浄土宗「春季彼岸会」「秋季彼岸会」「盂蘭盆会」<https://jodo.or.jp/event/>
- 浄土宗「2022年のお盆はいつ?」<https://jodo.or.jp/newspaper/special/4842/>
- 天台宗 法話集「お彼岸について」<https://www.tendai.or.jp/houwashuu/kiji.php?nid=10>
- 天台宗「Q&A:お盆とは何ですか?」<https://www.tendai.or.jp/qa/12.html>
- 曹洞宗 曹洞禅ネット「年中行事」<https://www.sotozen-net.or.jp/ceremony/annual>
- 浄土真宗本願寺派「お彼岸」とは <https://www.hongwanji.or.jp/faq/knowledge/001620.html>
- 浄土真宗本願寺派「よくあるご質問」<https://www.hongwanji.or.jp/faq/list.html>
- 浄土真宗本願寺派「お盆の紹介(特集記事)」<https://www.hongwanji.or.jp/news/cat5/002135.html>
- 浄土真宗本願寺派「仏教語事典:盆」<https://www.hongwanji.or.jp/mioshie/words/001198.html>
- 真宗大谷派 同朋新聞「教えて住職!」【第3回】https://www.higashihongwanji.or.jp/doboshimbun/202603/tell_me/
- 全日本仏教会「加盟団体:真言宗豊山派」<https://www.jbf.ne.jp/member?id=15499>